

「秋の巡礼バス旅行」

～仁豊野ヴィラ大聖年の門・特別聖年の祈り・教会巡礼とミサ～

11月12日土曜日午前8時半に、大久保神父様始め27人はゆったりと快適な乗り心地の大型バスで出発しました。ともすれば変わりやすい近頃の空模様様に反して申し分ない青空と温かさに恵まれた一日でした。

最初の目的地は、“姫路教会”です。この度は、秋の日に輝くお城は横目に通り過ぎて、先ずは教会でお祈りです。そこで最初の記念撮影を済ませ、次は“仁豊野ヴィラ”へ。バスから降りると聖マリア病院に続く教会、広々としたロータリー、緑の広場に美しい並木、思わず深呼吸したくなりました。



“大聖年の門”をくぐった後、お会いできるのを楽しみにしていたシスター大浅田とご一緒に「特別聖年の祈り」を唱えました。その後、お話をしたり写真を撮っていただいたり、お元気そうなのは何よりうれしいことでした。

“仁豊野教会”でもお祈りを捧げた後“夢そば”で斎藤さんお心づくしの昼食を美味しく頂きました。蒲鉾のお買い物も済ませて最後に向かった“加古川教会”は、ステンドグラスも美しい立派な教会で、出迎えてく



ださった信徒の方々とご一緒に大久保神父様司式のもとパイプオルガンの伴奏で感謝のミサに与かりました。ミサ後、用意して下さったコーヒーやお菓子を頂き、皆様とも楽しくお話ができて幸いでした。



帰途は、色づいてきた沿道の美しい秋の景色を眺めながらつつがなく予定の時刻に到着することができました。

教会の皆さまと秋の一日をゆっくり一緒に楽しめ、それぞれ教会では祈りやミサを捧げたり、温かく迎えていただいたり、何もかも恵まれた感謝の一日でした。



旅行を準備くださった方々へのお礼の気持ちとともに、こんなに恵まれたバス旅行にもっとたくさんの方が参加されたらよかったのに、と少し残念に思われました。

(文) 松浦 信子